

10月号 2025年10月22日発行 No.269

運営通信

この「運営通信」は、総代の皆さんに毎月の生協の事業や活動、経営に関する情報をお伝えするためにお届けしています。

CO・OPきょうどう店 いよいよオープンします

くらしの中にいつも生協
くらしに寄りそうあなたのお店

10/23(木)グランドオープン



10月23日(木)大安吉日、CO・OPきょうどう店がオープンします！！

9月27日(土)には、CO・OPきょうどう店の近隣にお住まいの、「まだとやま生協に加入されていない方」を対象に、オープン記念試食会を開催しました。(89世帯、210名参加)

CO・OP商品(サクッとプリプリえびフライ、ポークウインナー、さばの味噌煮、コープクオリティ商品のバウムクーヘン等)やお惣菜(鶏もも唐揚げ、国産肉のジャンボしゅうまい)などを試食して生協商品や店舗の魅力を知っていただき、CO・OPきょうどう店の日常的なご利用をお願いしました。



オープン記念試食会



サクッとプリプリえびフライの
試食コーナー



試食を終えて加入手続き

CO・OPきょうどう店のオープンを機に、これまでに店舗利用のために組合員加入した方は9月末時点で2,977名となりました。お近くの方はもちろん、遠くの方も是非CO・OPきょうどう店にお立ち寄りください。スタッフ一同お待ちしております。

【目次】

- 1、CO・OPきょうどう店 いよいよオープンします・・・・・・・・・・・・・表紙
- 2、第5期「総代のつどい」を開催しました・・・・・・・・・・・・・・・・・P 2
- 3、福祉施設「ゆとり～な」誕生祭を開催しました・・・・・・・・・・・・・・P 2
- 4、理事会だより、経営実績報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 3
- 5、重点課題で取り組んだこと・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 3
- 6、各ブロックで迎春試食会を開催します・・・・・・・・・・・・・・・・・P 4
- 7、石川県 広域避難者へのプレゼント送付の取り組み(2回目)・・・・・・P 4
- 8、「つながる力で能登を笑顔にアクション」に出席しました・・・・・・P 4

とやま生活協同組合

<https://www.toyama.coop/>

富山市金屋555

フリーダイヤル

☎：0120-555-192

発行：経営企画G



第5期「総代のつどい」を開催しました

第5期総代の最初の集まり『総代のつどい』を開催しました。
 [10/7(火)東部ブロック、10/8(水)西部ブロック、10/10(金)富山ブロック]

第1部でとやま生協の理念・ビジョンと総代の役割に関する学習を行い、第2部で専門委員会・地域会の役割と上期組合員活動について理解を深めました。

総代のつどいアンケート結果

「とやま生協の
 理念とビジョン、
 総代の役割に
 関する学習」
 について



富山ブロック



西部ブロック



東部ブロック

第1部、第2部の様子

アンケートでいただいた声

- 総代になって地域会より一歩踏み込んだ会等に参加でき、より生協を理解できるメリットがあると思います。是非新規で総代になる方を増やし、より多くの組合員にこの機会に触れてもらえたらと思います。
- 組合員各々の「意見や想いを出す」を大切にしていきたい。
- どの委員会も地域会も楽しい企画をしておられてどれにも参加したいと思いました。
- 組合員活動それぞれの活動の様子がスライドを通してわかりました。機会があれば参加できたらと思っています。



また、総代のつどい終了後に『CO・OPきょうどう店見学』を行いました。グループに分かれてオープン前の店内をぐるっと回って生協ならではの店の特色を教わったり、バックヤードも見せてもらいました。



CO・OPきょうどう店見学の様子

次回は、『秋のブロック総代会議』です。[富山ブロック:11/13(木)、東部ブロック:11/10(月)、西部ブロック:11/11(火)]
 上期(4～9月)の取り組みの振り返りと下期(10～3月)の方針を確認します。ご参加よろしくお願い致します。

福祉施設「ゆとり～な」誕生祭を開催しました

10月2日(木)、「とやま生協 ゆとり～な」(富山市中間島2丁目27-6)にて、22周年の誕生祭を開催し、利用者さんたちとお祝いしました。ボランティアグループ『和玲の会』にお越しいただき、越中おわら節をみんなで唄ったり、箏とフルートとキーボードの演奏で誕生祭のお祝いに花を添えていただきました。昼食にはお祝い御膳(赤飯、すまし汁、天ぷらの盛り合わせ、紅葉麩の煮物、べっこう)が用意され、みなさんでお食事を満喫しました。

祝



施設長の挨拶



ボランティアグループ『和玲の会』



お祝い御膳 美味しかったです



お祝い御膳

9月末には、「とやま生協 デイサービスセンターまる～な」の25周年祭も開催されました。その様子はとやま生協HP「福祉事業所 2025年10月の広報誌」でご紹介しています。こちらもぜひご覧ください。



とやま生協HP

◇話し合われたこと

(承認事項)

1. 2025年度8月度の事業・活動および経営報告の件
2. 2025年度上期まとめと第3四半期方針の件
3. 役員人事委員会答申
- (1)役員改選に伴う役員定数と選任の進め方の件
- (2)ブロック役員推薦委員会設置に伴う委員数決定の件
4. 就業規則改訂の件

(確認事項)

1. 秋のブロック総代会議全体提案（上期まとめと下期方針）の件
2. 2025年度下期経営組織図の件
3. 2025年度内部統制上期まとめと下期方針の件
4. 新川センターの「家賃割賦払買付証明書」締結の件
5. CO・OPきょうどう店オープンに向けた準備状況報告の件
6. 「SDGs宣言、2030環境・サステナビリティ政策」2025年度上期まとめと下期方針

◇8月度 事業・経営報告

(全体経営報告)

- ・総事業高は12億6,256万円で、予算比 97.3%、予算差-3,530万円です。
- ・経常剰余金は-3,548万円で、予算差+190万円の実績です。

(機関運営、組合員活動報告等)

- ・第5期の総代選挙は8月22日まで実施し、定数400名の総代を選出しました。
- ・組合員活動参加は、ブロック協議会・委員会に133名が参加、6地域会で102名、せいきょうクラブ5回で33名の参加がありました。主な活動では、産直キッチン50名（2会場で開催）、ピースアクションinヒロシマに4家族8名、Jリーグスタジアム見学&観戦ツアーに62名、氷見災害支援ボランティアに9名の参加がありました。

重点課題で取り組んだこと

◆食の安全・安心、くらしの安心

第2回 産直交流会を開催しました

10月4日(土)、第2回産直交流会を開催し、長野県の桜井農園を組合員35名で訪問しました。



生産者 桜井さんの説明

桜井農園は長野県須坂市にあり、スマイルコープで企画しているりんごとぶどうを栽培しておられます。生産者の桜井さんから栽培方法を丁寧に教えていただき、参加者からの質問にもたくさん答えていただきました。

産直交流会は実際に産地を訪れ、生産者のお話を伺い、沢山の品種を試食させていただき、味わいを確かめることで商品の理解を深めることができます。桜井さんとの交流は、参加者にとって貴重な体験となりました。



食の安全・安心の取り組みレポートを発行します

とやま生協では、「安全な商品を安心して利用したい」という組合員の願いにお応えするための取り組みをレポートで紹介しています。(年4回発行)

次のレポートでは、『迎春商品の安全確認』と『食物アレルギー情報登録』の取り組みを紹介します。

11/24(月)週にお届けする「スマイルコープ」紙面に掲載しますので、ぜひご覧ください。とやま生協のHPからもご覧いただけます。



とやま生協 HP

各ブロックで迎春試食会を開催します



「迎春試食会」は、クリスマスや年末年始の(迎春)商品の早割注文期間に合わせて、とやま生協や各ブロックの宅配活動委員会がおすすめする商品の説明を聞きながら実際に試食してその場で注文ができる企画です。

【昨年の迎春試食会の様子】



富山ブロック



東部ブロック



西部ブロック

今年の各ブロックの開催日時は以下の通りです。

ブロック名	開催日	開催場所
富山ブロック	11/7(金)	富山センター(富山市金屋555)
	11/11(火)	北部センター(富山市城川原1-1-28)
	11/12(水)	堀川事務所(富山市堀川町206-5)
東部ブロック	11/7(金)	東部センター(魚津市本江2914-2)
西部ブロック	11/3(月・祝)	西部センター(高岡市戸出春日658-1)

また、県内各地の地域会でも、迎春試食交流会を開催します。
各地域会の迎春試食会日程は右の二次元コードからご確認ください。



各ブロックの宅配活動委員会のみなさんやメーカーさんが、生協の美味しい&こだわりの迎春商品をご紹介します。ぜひ、ご参加ください。

参加のお申し込みは、

☎ コールセンター

電話番号 通話料 0120-555-192

[受付時間] 月～金曜日 8:30～19:30

までご連絡をお願いします。

石川県 広域避難者へのプレゼント送付の取り組み(2回目)

とやま生協では2024年1月1日に発生した能登半島地震や同年9月の豪雨被害の被災地支援に継続して取り組んでおり、その活動内容を運営通信でも報告しております。

石川県・市町社協と全国の生協との2回目となる協働企画で、「被災された皆さんの笑顔につなげられたら…」という想いを届けるため、石川県南9市町の社協宛てにプレゼントを送付しました。

(石川県南9市町…金沢市・小松市・加賀市・かほく市・白山市・能美市・野々市市・川北町・津幡町)

とやま生協からのプレゼントとして日常的に使用するトイレクリーナーを選び、ボランティア登録の組合員やブロックの専門委員会、地域会のメンバーからのメッセージを添えました。

石川県内の各市町社協の「地域ささえあいセンター」では被災者の見守りやコミュニティづくりのために戸別訪問したり、サロンを開催するなど、広域避難者を心身共に支えておられます。避難者を訪問をするときやサロンに参加した方へのお土産として、寄り添いの気持ちを届けています。



袋詰め作業



温かいメッセージを添えて



「つながる力で能登を笑顔にアクション」に出席しました

9月2日～3日の2日間、コープ被災地支援センター主催の「つながる力で能登を笑顔にアクション」が開催され、能登半島地震や奥能登豪雨災害からの復旧・復興を支援している全国26都府県から45生協・団体185人の生協組合員・役職員が能登に集まりました。とやま生協からは組合員理事3名と職員2名が出席しました。

これまでの支援活動の振り返りや被災地を訪問し、現地の「今」に触れて抱える課題に耳を傾け、「どこよりも長く、そしてどこよりもきめ細かく寄り添った支援」をこれからどう続けていくかを考えるとともに、私たち自身の地域での防災・減災についても改めて見つめ直すきっかけとなりました。



詳細は「のとnote」で紹介されています



参加した組合員理事